

◎安田地区公民館平成28年度運営の状況と評価

(1) 運営の状況

項目	状況
年間総利用者数	529 団体 のべ 5014 人 (公民館使用簿より)
開催事業・講座	計 30 回 のべ 1,557 人参加 (詳細は別紙「平成 28 年度事業実績」のとおり。)

(2) 評価

○評価項目及び評価

項目	評価の観点 (下記が適正にできているか)	特徴的取り組み・反省点など	評価
公民館の 目的・目標	・関係者(職員・役員)の 目的・目標理解と意欲的 取組み	館長・主事の連絡確認を密にし、地域活性化の 課題について年間を通じて活動した。	B
地域全体で 行う、まな びテーマの 把握・反 映・実践	・住民学習ニーズの把握及 び事業への反映 ・地域課題、生活課題、現 代的課題の事業への反 映(講座リスト活用) ・発達課題、家庭教育、奉 仕・体験活動に関する学 習機会設定 ・事業への住民参画推進	運営協議会・安田地区振興協議会・地域住民から 意見を聞くことでニーズを把握し、反映に努 めた。女性視察研修を行い、障がい者就労施設 の役割、水工場など身近な環境や生活課題につ いて学んだ。また、公民館のつどいを企画し、 地域住民一体となって運営し実施できた。その 他、ふなのエキッズの開催、異文化理解行事ハ ロウィンパーティ、親子でおやつ作りなどを開 催。男女共同参画事業としてまなびリストを活 用し4月設立された安田地区振興協議会との 共催で講演会を開催、地域を見直し、どのよ うに活性化させていくか地域で学ぶ機会を得た。 来年度もニーズを探り、住民参画を促す事業を 展開したい。	B
より自主的 なまなびの ススメと広 がり	・自主運営学習グループづ くり推進 ・住民の自主学習支援 ・学習リーダー、講師育成 ・学習成果発表機会設定 (作品展示など) ・関係団体と連携しての事 業実施	安田保育園閉園を視野にいれ、7月より育児サ ポート活動 Step-by-Step を開始。地区の保育 士OGと共に家庭教育の推進を努めた。また、 公民館のつどいにおいて展示・発表の機会を展 開。学習成果発表と新たな学習者確保を進め た。また、船上キッズなどを各種機関、成美以 西地区公民館と連携して行った。	B
まなび情報 提供と職員 研修	・講座開催、学習グルー プの情報提供 ・職員研修(町教委主催な ど)への参加と自己研鑽	公民館だより発行(4回)、ホームページ掲載、 音声告知放送など情報提供に努めた。 町・郡公連主催の研修に参加し、研鑽を続けた。	A
利用者目線 のまなびの 館づくり	・館管理、貸館、不在表示 の適宜実施 ・利用者への挨拶励行な ど、接客改善	不在表示を欠かさず行い、館使用が滞らない様 に努めた。清掃に努め、いつも花を飾り「来た ときよりも美しく」を合言葉に住民啓発を実 施。明るい挨拶と笑顔で優しく柔軟な対応に心 がけた。階段下に子どもが遊び、絵本を読むス ペースを設け、利用者に喜ばれている。	A
総括	・地域学習拠点として全体 総括 ・次年度に向けての改善点	自主運営学習グループづくりを推進し、多様な 種類の活動作りが出来るように広く学習人材 情報収集に努めたい。	合計 17点 (20点中)

※評価 A: 適切・十分(4点) B: 概ね適切・概ね十分(3点) C: やや不適切・やや不十分(2点) D: 不適切・不十分(1点)

○平成28年度事業実績

安田地区公民館

	事業名	内 容	ね ら い	実績(開催日・回数・参加人数等)
諸会議	公民館運営協議会	公民館の事業計画・運営方針について、地区内学識経験者などで協議する	公民館活動の総括的な改善検討推進	年14回開催・のべ180名出席
	厚生部長会	厚生部長8名で組織。公民館の事業の具体的な取組について協議し、実践していく	事業実施を通じた地域リーダーの育成	年2回開催 のべ16名出席
	社会部長会	公民館祭の公民館事業の具体的な取組について内容等を検討し、実践する	事業実施を通じた地域リーダーの育成	年2回開催・のべ16名出席
	学校地域戦略会議	船上小学校・PTA・3地区公民館(安田・成美・以西)・地域コーディネーターが集まり、各地区について情報交換や事業の協力など話し合う	小学校統合を機に、各地域の力を合わせよりよい学校環境を作る	年12回開催・のべ10名出席
女性教室	視察研修	障がい者就労施設・水の工場見学	障がい者のくらし・生活や環境において学ぶ	6/24・16名
	ものづくり教室	毛糸でつくるニワトリとヒヨコ。他のものにも応用し作製できる。	生活文化の向上	1/22・8名
成人教室	チャレンジ登山(春・秋)	地元の山楽会の案内で各地の山に登る	自然に触れる機会を作り体力維持を目的に登山する	5/14・14名 秋雨天の為中止
	ミニ門松作り教室	正月飾りのミニ門松を作り、門松に使われている材料について学ぶ	伝統文化の継承と自然のもので物作り体験をし学ぶ	12/18・18名
	てくてくやすだ会	安田地区内の歴史スポットを歩く	地域内の歴史や文化に触れ、住民同士の交流を持つ	3/26・33名
	地域づくり講演会	講師 福井正樹さんによるワークショップ形式の講演会 安田地区振興協議会と共催	地域を分析し何を展開できるか、住民が話しあい実行できる機会を作る	3/27・33名
シニア教室	高齢者栄養教室	食生活改善推進員を招き、調理実習を行う	高齢者に特に必要な栄養を補う食事を考える	2/24・25名
	介護予防ストレッチ講座	スポーツ推進員を講師に様々な道具を使い介護予防ストレッチを行う	日頃から体を動かすことの大切さを学び、寝たきりにならない努力をする	講師インフルのため中止
	グラウンドゴルフ交流会	グラウンドゴルフを日頃からされている高齢者同士の交流試合を行う	高齢者の健康維持促進と交流	6/30・30名
青少年活動	親子でおやつ作りの会	体にやさしい素材をつかったおやつ作りを親子で楽しむ 講師 谷本美紀子さん	食に欠かせない砂糖と塩について、おやつ作りを通して見直し学ぶ機会をつくる	6/19 24名

青少年活動	親子木工教室 (船上キッズ)	中部森林による廃材を使った椅子作り	親子で物づくり体験	6/5 33名
	ナイトウォークラリー	以西地区内をゲームやクイズを解きながら回る	地域内の歴史や文化に触れたり地区内の人と交流を持つ	7/23・30チーム 123名
	県の施設見学ツアー (船上キッズ)	県庁、議場、コナン空港を見学	子どもたちの自立と物事への興味を促し体験することの大切さを学ぶ	8/19 19名
	ハロウィンパーティー @おばけの館	異文化体験や交流をし国際理解を深める。かぼちゃのランタン作り、ALTによる絵本の読み聞かせ、ハロウィンの理解	文化の違いを受け入れ楽しみ国際的視野を広げる	10/22 52名
	わらべ館おもちゃ教室	樹脂粘土作家山根のり子さん指導 おきあがりこぼし作り	親子でおもちゃを手作りすることで物を大切にすることを養う	11/23 22名
	ヘイリー先生と遊ぼう (船上キッズ)	アメリカ出身のヘイリー先生に、アメリカの学校の様子や子どもたちの遊び、おやつを教えてもらう。一緒におやつ作りをし国際理解を深める	子どもたちの異文化への理解と興味付け、交流のあるALTとの親交。	12/11 15名
社会体育事業	グラウンドゴルフ大会	部落ごとに2チーム参加 グラウンドゴルフで他部落と競技し交流	誰でもできるスポーツを通して地域内交流を図る	5/8・110名
	ソフトボール大会	トーナメント戦でソフトボールを行う	異世代交流と各部落交流を図る	8/21・100名
	町民運動会	安田地区の一大イベント 各種目において老若男女が競う	様々な競技に参加することで部落の団結を強め、異世代交流を図る	9/25・200名
	バレーボール大会	トーナメント戦でバレーボールを行う	部落の団結、地域の交流を深める	11/13・120名
	ピンポン大会@やすだ	誰もが参加できる部落総当りのリーグ戦	部落の団結、地域の交流を深める	2/19・90名
乳幼児教室	子育てサポート活動 Step-by-Step	毎月第4水に子育てをしている家庭を対象にいろいろな企画を行い、お母さん同士、地域、子どもたちの交流を推進する	子育て中のお母さんや子どもたちと地域の交流の場	毎月第4水 元保育士8名
公民館祭	安田地区公民館の つどい	地域住民作品(公民館内) 船上小児童・安田保育園児作品(体育館内)の展示 かくし芸大会や地域サークルの活動発表	地域活性化の場となり交流や発表する場を提供する	2/19・200名